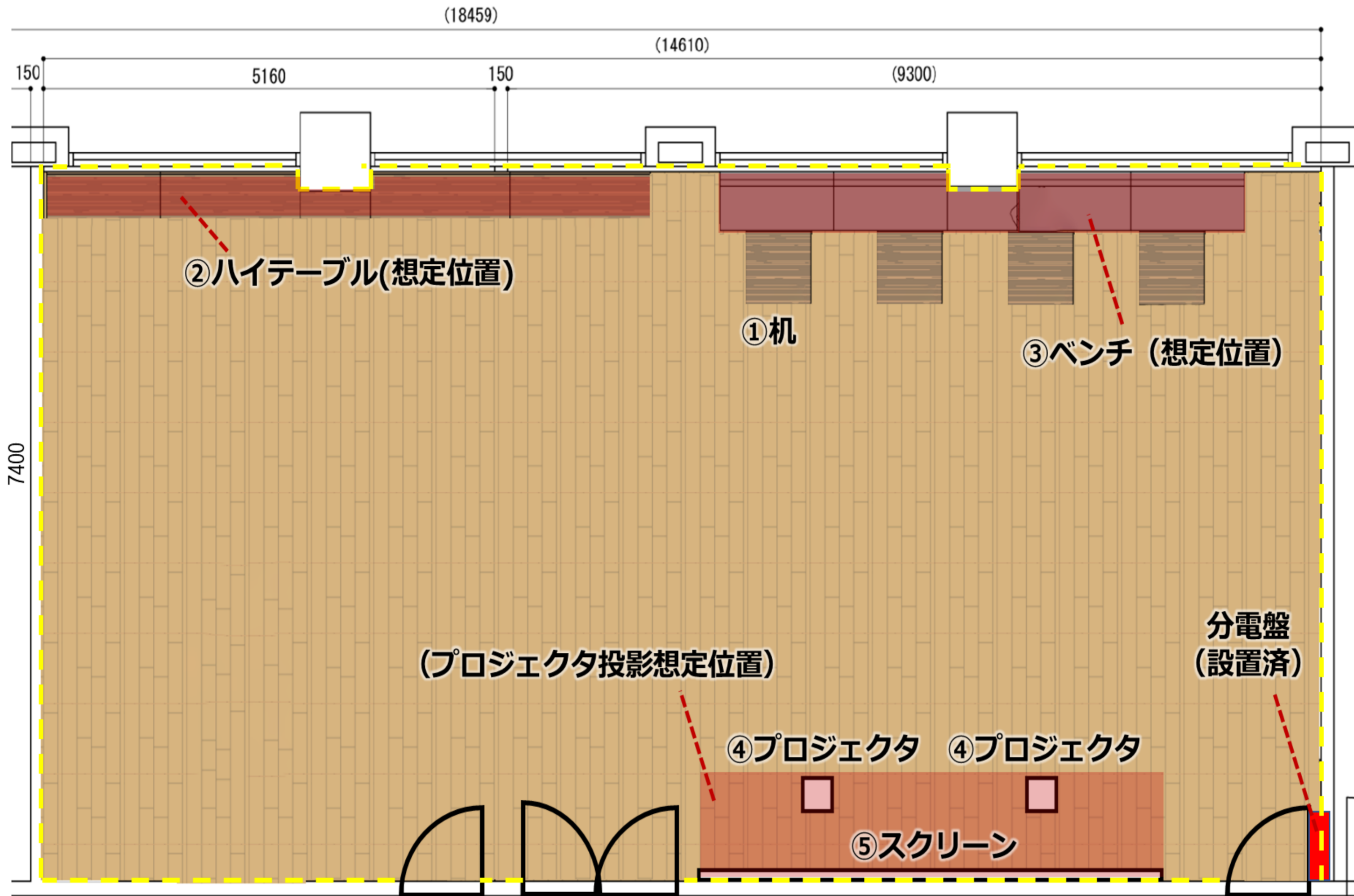


【別紙1】 製品仕様書

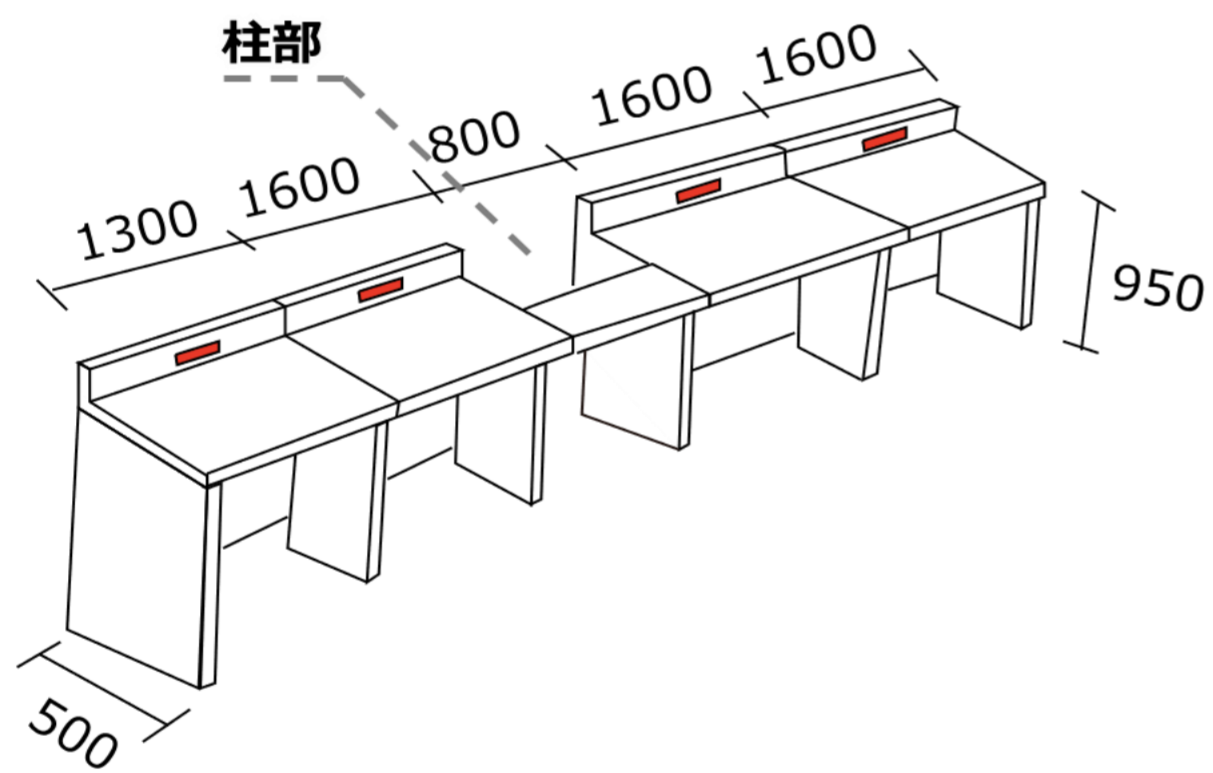
ID	項目	要件	想定機種
①	什器(机1)	以下の仕様を満たすテーブルを4台設置すること。 1) 脚部は十字脚仕様であること。 2) 天板形状は正方形型であること。 3) W750xD750xH700程度であること。	・CRES:T30 W7-750W750D-GF-BL-750
②	什器(机2)	以下の仕様を満たす個人学習向けの机1か所を作成の上設置すること。 1) SLCの窓際に設置可能なハイテーブル。 2) 等間隔に4箇所のカバー付き電源コンセント2口(100V 15A)を取り付けること。 3) W6900xD300/500xH850程度であること。	別紙2参照
③	什器(椅子1)	以下の仕様を満たす椅子A(ベンチ、背あり)4台と柱部の椅子B(ベンチ、背なし)1台を設置すること。 1) 脚部に電源コンセント2口(100V 15A)を埋込式で取り付けること。(椅子A) 2) 座面はビニールレザー張りであること。(椅子A、B共通) 3) W1300xD600xH750程度であること。(椅子A) 4) W800xD450xH430程度であること。(椅子B)	・椅子A CRES:ソファBANC・E1・OM-4 張地:B ・椅子B CRES:ソファBANC・E1・OM-1 張地:B ・台輪:ブラック(別紙2参照)
④	プロジェクタ	以下の仕様を満たすプロジェクタを2台併設して設置すること。 1) 光源はレーザータイプで、投影方式がDLP方式または3板式透過型液晶方式であること。 2) 天井に取り付けること。なお、設置場所は本学と協議の上決定すること。 3) リアル解像度は1280×800以上であること。 4) 4000ルーメン以上の出力光束を有すること。 5) フルHD(1920×1080)からVGA(640×480)までの信号入力に対応し、映像出力できること。 6) HDMIタイプA×2の入力インタフェースを備えること。 7) 壁面から42cm以内の投影距離で、有効画面サイズが115インチ以上の短焦点モデルであること。	・リコー:WXL3540
⑤	スクリーン	以下の仕様を満たす壁面スクリーンを1台設置すること。 1) 16:9の比率で120インチ以上の大きさを横二画面連結して投影できること。 2) 常設型の壁面スクリーンであること。 3) 15㎡程度であること。 4) 不燃タイプのプロジェクター用壁紙であること。	・sangetsu:RE53855 設置場所: 別紙2参照
⑥	映像入力装置	以下の機能を満たす④プロジェクタと⑤スクリーンに必要な映像入力装置を設けること。 1) 入力端子として、プロジェクタ1台に対してHDMI系統を有し、計2台分の入力端子を壁面に設けること。設置場所は本学と協議の上決定すること。 2) ワイヤレス入力機器として、プロジェクタ1台に対してワイヤレスで投影できる仕組みを設けること。またワイヤレス投影の際、アプリケーション、ドングル等が不要であること。 3) HDMI4入力、2出力で2台のプロジェクタに映像選択して投影できる仕組みを設けること。 4) アンプと接続できる端子を有すること。 5) 2出力を有するエッジブレンディングプロセッサを1台設けること。 6) 上記3)~5)の機器は、⑦機器収納棚に収納できること。	・Wolfvision:Cynap ・LAND computer:LMS-GC52M ・VNS:Geobox M812
⑦	機器収納棚	⑥映像入力装置の収納に必要な機器収納棚を設置すること。 1) 鍵付きであること。 2) 扉付きであること。	
⑧	AV機器間配線	映像、音声の入出力に必要な各機器間の映像延長機器の設置及び配線作業を行うこと。 その際、原則、機器間で利用可能な最上位規格での伝送ができるようにすること。	

ID	項目	要件	想定機種
⑨	サウンドバー	以下の仕様を満たすサウンドバーを1台設置すること。 1) マイク・スピーカー・カメラ一体型であること。 2) 外部インターフェースとして、USB Type-C (USB 2.0/3.2 Gen 1)、HDMI、Bluetooth5.0を有すること。 3) 前方105度以上で、フェイスフォーカスビームフォーミング有効時に最大3m以上の距離で音声が入音できること。 4) 視野角は、120度以上（対角視野角）、110度以上（水平視野角）のカメラを有すること。	・ヤマハ:CS-800
⑩	ポータブルバッテリー	以下の仕様を満たすポータブルバッテリーを10台設置すること。 1) DC入力、USB-Aポート、USB-Cポートでの給電が可能なこと。 2) 各バッテリーを一括して充電できること。 3) 充電時間は3時間以内であること。	・OmniCharge:Omni Power Station + 10Xブラック
⑪	スマートデバイス1	以下の仕様を満たすスマートデバイスを1台以上設置すること。 1) ビデオ通話、自動対話応答が可能で、講義に利用できるデバイスであること。 2) 独自のアプリ開発が可能でSDKなどが公開されていること。 3) 360度 LIDARを備え、自走可能で人や障害物等もリアルタイムに停止・回避できること（完全自律ナビゲーション）。 4) 腕が取り付けられていないこと。	・iPresence: TemiV2
⑫	スマートデバイス2	以下の仕様を満たすスマートデバイスを1台以上設置すること。 1) フロアを自動清掃できること。 2) 独自のアプリ開発が可能でSDKなどが公開されていること。	・irobot: ルンバj7+
⑬	ブラインド	以下の仕様を満たすブラインドを3箇所設置すること。 1) 縦型ブラインドであること。 2) W1400xH2350, W1420xH2350, W1450 x H2350程度であること。 3) 別紙2の②ハイテーブルと③ベンチ側の窓に設置すること。	・タチカワブラインド:ポルテII(V-1203)
⑭	設置工事等	本調達に関わるすべての搬入、設置、配線、接続、設定などその他一切の費用を調達に含むこと。 なお、以下の電源工事及び塗装の仕様を満たすこと。 1) 別紙2の分電盤からプロジェクタ投影の想定位置（④プロジェクタ及び⑤スクリーン）ならびに②ハイテーブル、③ベンチの想定位置を目安に什器や機器類の設置に必要な電源工事を行うこと。 2) 分電盤からの各配線は、天井裏転がし配線、または、OAフロア下や壁内での配線とすること。なお、天井裏からの配線の場合は、モールで被覆して必要位置まで配線を下ろすこと。 3) ⑥スクリーンや⑬ブラインドの設置と併せて、別紙2の黄色破線部の壁面塗装（AEP塗装、89㎡）及び天井塗装（AEP塗装、108㎡、白色系統）を行うこと。なお、スクリーン部は塗装を行った後、スクリーンを設置すること。 4) 塗装では、可能な限りシックハウス症候群対策および、防火対策を講ずること。	・色票番号:L-32-50L(壁面塗装)
⑮	その他	1) 全ての機器等について、設定、接続、調整および動作確認を行うこと。 2) 各機器を組合せる場合、その概略図を併せて提出すること。 3) 既存のマニュアルがない場合、マニュアルを作成し、納品すること。 なお、マニュアルは想定される使用方法で各機器の操作方法などをわかりやすく記載すること。	

【別紙2】設置工事（塗装、電源工事、什器組立等）に必要な参考資料

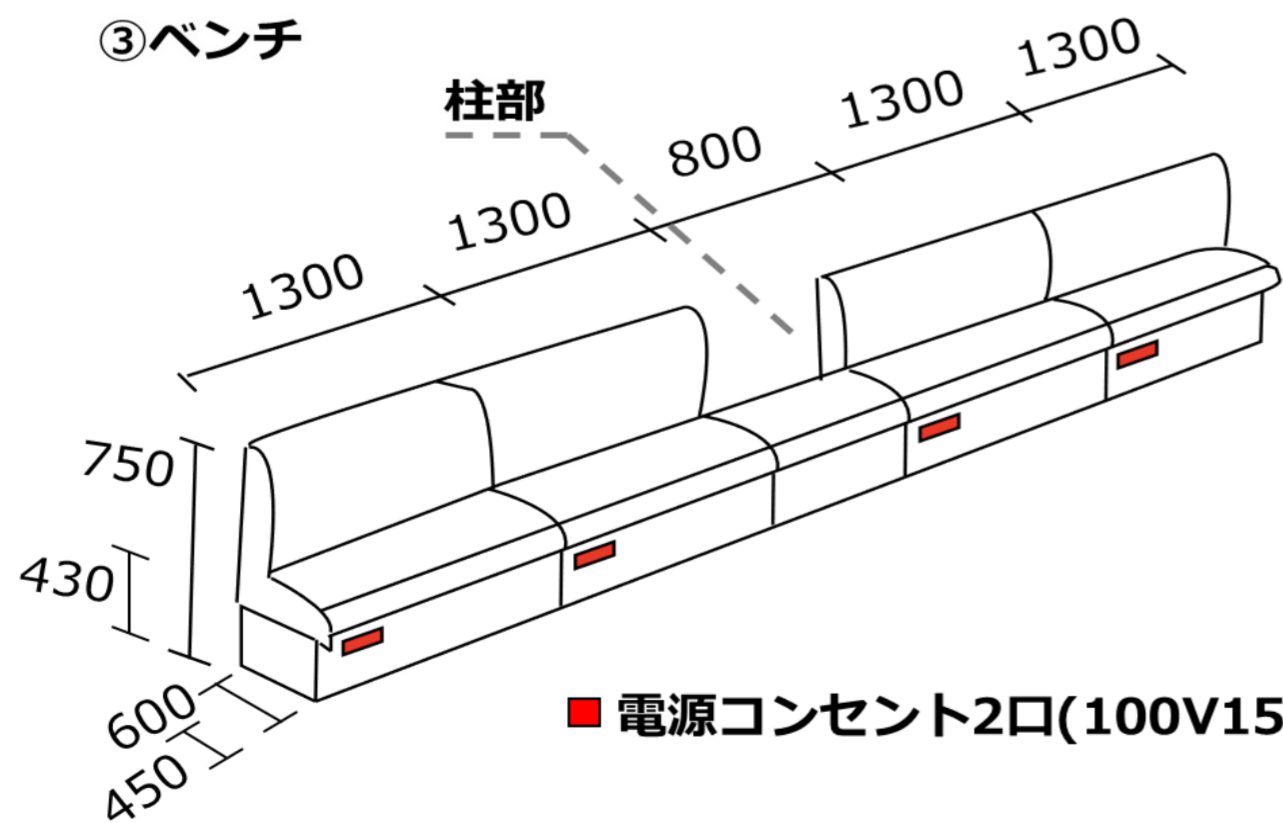


②ハイテーブル



■ 電源コンセント2口(100V15A)

③ベンチ



■ 電源コンセント2口(100V15A)